



たてしなスマイル交通 からのお知らせ



平成28年度利用者数（速報値）

	利用者数 (4月～12月)	月平均利用者数 () 内は昨年度比
西回り線	6,042名	671名 (- 8)
東・南回り線	4,126名	458名 (+53)
シラカバ線	7,323名	814名 (-42)
全路線	17,491名	1,943名 (+ 3)

福祉型デマンドタクシーについて

スマイル交通の運行に併せ、町では福祉型デマンドタクシーを運行しています。身体障害者手帳をお持ちの方でバス停まで歩くのが困難という方は是非ご利用ください。

なお、ご利用にあたっては事前登録が必要です。詳しくは役場の企画課までお問合せください。

公共交通を
ご利用ください

立科町には、町内を運行する「たてしなスマイル交通」3路線のほか、東信観光バスが運行する大屋方面への中仙道線と丸子方面への丸子線、千曲バスが運行する佐久平駅方面への中仙道線が運行されています。

各路線、町内外への通院・通学等に利用されている大変重要な公共交通ですが、その利用数は少なく、今後の利用状況によっては、運行本数の削減等大幅な見直しが必要になります。

いざバスが必要になった時にバスが運行していない、といった状況にならないよう、皆様にも是非ご利用いただき、子どもや高齢者の足となる、地域の公共交通を守りましょう。

お問合せ 企画課 企画振興係 電話 56-2311 (有線 2311)

ございます。

今回の写真は現在制作中の移住プロモーションビデオと東京メトロ日比谷線に掲示中のポスターの1シーンです。どちらも町内のお宅をお借りし、町の方々に出演のお願いをしました。「町のためなら!」と快くお引き受けいただき感謝しています。皆さんの素敵な笑顔に惹かれて立科町を訪れたい人が増えることを願っています。引き続き、移住促進Webサイトの製作に関することや、イベントの手伝い、空き家調査とご案内等々の活動もしています。空き家バンクでは売却物件が多い中、希少な賃貸物件の掘り起しも進めています。今回も地域の方々の多方面でのご協力ありがとうございます。

協力隊の移住・定住促進担当、浜野みゆきです

1月28日、東京で開催された「石川・長野合同移住相談セミナー」に参加しました。当町の魅力や、町での仕事、町での暮らしぶりなどを説明しながらPRを行いました。長野へ移住を考える方は農業や林業に興味を持たれる方が多く、当町で実施している「農業体験会」の説明に対して興味を持たれる方が多い印象でした。2月18日には池袋において「新・農業人フェア」に参加し、立科町でりんご栽培をしたい就農希望者の方に、立科町での農業の魅力を踏まえて説明を行いました。「りんごと言えば立科」をさらに多くの人に知ってもらうよう引き続き奮闘します。

協力隊の農業振興担当、中島貴宏です

「地域おこし協力隊
奔走中!!」

